

介護と介護事業を守り、よくする！
「学び」「共感」「モチベーション」をもたらす研修シリーズ

天晴れ介護サービス式法定研修 認知症ケア 基本ケアと疾患別対応（前編）

■介護と介護事業を守り、よくするために

天晴れ介護サービス総合教育研究所 株式会社
代表取締役 榊原 宏昌

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

1

本日の内容（※ChatGPT参照）

介護現場で認知症について学ぶ意義は、単なる知識習得にとどまらず、利用者の尊厳を守りながら、よりよいケアを実現することにあります

- ・適切な対応ができ、利用者の不安を和らげる
- ・介護者自身の負担やストレスを軽減できる
- ・認知症の進行を遅らせる支援ができる
- ・家族やチームと連携し、質の高いケアを提供できる
- ・認知症の人が「その人らしく生きる」サポートができる

本人・家族・介護者すべてにとって、より良い結果をもたらすためにも、認知症について知識を得ること、よりよいケアを学ぶことが大切です

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

2

講師プロフィール

- ◎昭和52年、愛知県生まれ 介護福祉士、介護支援専門員
- ◎京都大学経済学部卒業後、平成12年、特別養護老人ホームに介護職として勤務
- ◎社会福祉法人、医療法人にて、生活相談員、グループホーム、居宅ケアマネジャー、有料老人ホーム、小規模多機能等の管理者、新規開設、法人本部の実務に携わる
- ◎15年間の現場経験を経て、平成27年4月「介護現場をよくする研究・活動」を目的に独立
- ◎著書、雑誌連載多数。講演、コンサルティングは年間400回を超える
- ◎ブログ、facebook、毎朝5:55のライブ配信など毎日更新中
- ◎YouTubeや動画ライブラリーでは500本以上の動画を配信
- ◎介護と介護事業を守り、よくする！「事業経営&教育インフラ」リーダーズ・プログラム（年会費制）主催
- ◎4児の父、趣味はクラシック音楽
- ◎天晴れ介護サービス総合教育研究所 <https://www.appare-kaigo.com/> 「天晴れ介護」で検索



- 日本福祉大学 社会福祉総合研修センター 兼任講師
- 全国有料老人ホーム協会 研修委員 ■稲沢市 地域包括支援センター運営協議会委員
- 7つの習慣アカデミー協会 認定ファシリテーター
- 出版実績：中央法規出版、日総研出版、ナツメ社、その他10冊以上
- 平成20年第21回GEヘルスケア・エッセイ大賞にてアーリー・ヘルス賞を受賞
- 榊原宏昌メールアドレス sakakibara1024@gmail.com

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

3

介護現場をよくする研究・活動



- facebook、ブログ等を毎日更新、情報発信
- 天晴れ介護サービス総合教育研究所YouTubeチャンネル 週1～2回動画配信
- メルマガ（日刊：介護の名言、週刊：介護現場をよくする研究&活動通信）
- 以上の情報はHP（「天晴れ介護」で検索）よりどうぞ

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

4

介護現場をよくする研究・活動

■よい介護職はいても、よい介護現場はなかなかない……

- ・ 1人1人がよくなるだけでは、うまくいかない
- ・ チーム、組織、目標、計画、ルール
リーダーシップ、コミュニケーションなどが必要
- ・ 「介護現場」をよくすることで
利用者はもちろん、職員も幸せになれる！
- ・ 人と人とお互いに学び合い
気持ちよく支え合える社会づくり

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

5

天晴れ介護サービス「ACGs」！

APPARE CARE SERVICE GOALS 2023

天晴れ介護サービス
介護現場をよくする21のテーマ



Colored by bridge link plus

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

6

著書・雑誌連載



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

おかげさまで!

amazon ランキング

10部門

1位

利用者・職員から選ばれる！
介護サービスの
経営の教科書
97%が
効果を実感！
年間400回超の
コンサルティングから見た
人を大切にす経営「10」の極意
B/A出版

利用者・職員から選ばれる！
介護サービス
経営の教科書
人を大切にす経営「10」の極意

稼働

数字

個別ケア

人材確保

ルール

コミュニケーション

継続的学習

評価制度

組織・人事

PDCA

本日の内容

■前編

- ・ 認知症の専門的ケア 6つの方法（前半）

■中編

- ・ 認知症の専門的ケア 6つの方法（後半）
- ・ 原因疾患別 症状とケア
アルツハイマー型認知症

■後編

- ・ 原因疾患別 症状とケア
血管性認知症／レビー小体型認知症／前頭側頭型認知症
- ・ 認知症ケア 8つのアセスメント

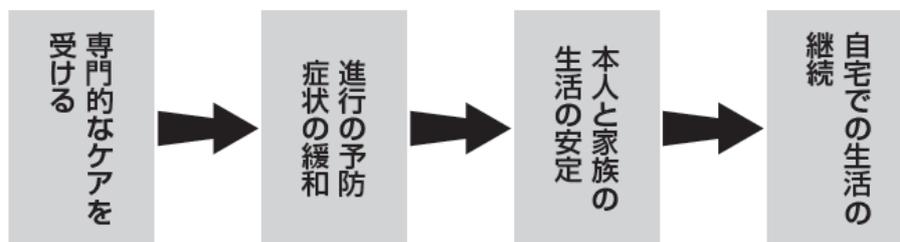
認知症の専門的なケアとは

そもそも、認知症ケアはどんな方が受けるのか？

より専門的なケアを受けることで、どんな効果があるか？

認知症の専門的なケアとは

- そもそも、認知症ケアはどんな方が受けるのか？
→「認知症のために日常生活を送る上で困りごとがある方」
- より専門的なケアを受けることで、進行を少しでも遅らせ、日常生活を困難にしている症状を緩和する
- それが、本人と家族の生活の安定につながり、ほとんどの方が望む自宅又は自宅に近い環境での生活につながる
- 一言で言えば、これが認知症ケアの目的となる



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

11

認知症の専門的ケア 6つの方法

1. 中核症状に対するケア
2. 適度な運動や活動
3. 体調・リスク管理
4. 会話の機会を持つ
5. 趣味や楽しみの活動
6. 役割・日課を持つ

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

12

専門的なケア① 中核症状へのケア

■中核症状とは、脳の障害によっておこる症状

記憶障害や、見当識障害（時間、場所、人が分からなくなる）

判断力の低下、実行機能障害（料理などの手順どおりに行うことが難しくなる）を指す

■利用者の立場になって考えてみれば容易に分かることだが

記憶が定かでなくなったり、時間や場所が分からなかったりしたら、

強い不安に襲われる

認知症の方はそうした不安な状況に常に置かれている、と理解する

専門的なケア① 中核症状へのケア

記憶障害に対するケア

■例えば、さりげなく「昨日はお孫さんとお出かけしたと聞きました」

「明日は病院に行く予定でしたよね」など弱くなっている記憶を補う声かけをすることは安心感をもたらす

■また、メモをするのが負担にならないようなら、

本人にメモをとってもらうことも一つの方法

たとえ忘れても、メモを見て思い出せるのなら困りごとは解決したと言える？
介護者がメモを書いて渡すこともできる

■同じ話をすることも多くなるが、先ほども同じ話を聞きましたとは言わない

本人からすれば「初めて」話している気持ちなのかもしれないと考える

■さらには、記憶がよく残っている昔の話をすることで、

自信を失わないようにすることも大切

専門的なケア① 中核症状へのケア

見当識障害に対するケア

- 時間、場所、人について分からなくなるが、背景には記憶障害がある
- 時間について、例えば、カレンダーや時計を目につくところに置くことは有効
カレンダーは日めくり、時計はアナログの方が理解されやすかったりする
利用者の状況を見ながらの試行錯誤が大切
その他、「〇時ですよ」といった日常的な声かけや、
カーテンを開けて外が見えるようにすることなども大切
- 場所については、例えば、トイレの場所などは張り紙をしておくことが有効
張り紙をしておけば見て確認できる可能性がある。
本人の目線で見やすい位置、見やすい配色に注意する
- 人については、無理にわかってもらおうとするのではなく、本人の理解を考慮する
「この人誰だかわかる？」という質問も本人にとってはつらいこともあるため注意
「息子の〇〇さんが、～からいらっしやいましたよ」というように
自然な流れで自己紹介の機会をつくるとよい

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

15

専門的なケア① 中核症状へのケア

その他、判断力、実行機能障害に対するケア

- その他、上記の記憶障害や見当識障害を背景として、
判断力や実行機能についても障害される
言葉かけや掲示、一緒にやってみる、使い慣れたなじみの道具を使うなど、
利用者の反応を見ながら試行錯誤、様々な工夫を試みる
- いずれにしても、これまでできていたことができなくなった本人の気持ちを理解
して、不安感や被害感を軽減できるケアを行う

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

16

専門的なケア② 適度な活動や運動

- 適度な運動や活動をすると、**脳の血液の代謝と循環が活発**になる
- 日常生活動作の衰えと知的機能の低下には密接な関係があるとされている
- 認知症のケアにおいて、**歩くこと**は特に重要
「散歩は認知症の緩和・予防に最も効果的である」という研究結果もある
- まずは**家の外に出ること**、家の中に閉じこもらないようにすること
→ 屋内で過ごすのと、屋外に出るのとでは、活動量、特に歩く量が格段に違う
→ 外出の機会を持つことは、身なりを整えることにもつながり、
生活リズムの乱れを防ぐ

専門的なケア② 適度な活動や運動

- 介護の相談を受けるときは、**「外出頻度」**を確認する
外出頻度が分かれば、**活動の程度**が大体予測できる
- 散歩が効果的であるのは、体を動かすからというだけではなく、
屋外に出ることで、空気や季節感を感じる
→ 認知症がある方にとって、外のことをいくら言葉で「寒い」「暑い」「気持ちいい」と説明されても、理解に限度があるが、外に出れば否応なく体感できる
→ 見当識の維持・向上を目的とする**リアリティ・オリエンテーション**になる
→ 常識の範囲で考えても、ずっと家の中で過ごしているより、
外に出た方が気持ち良いもの
- **デイに来ることは**、それだけで大きな意味がある
- **「外に出ると気持ちいい」そんな当たり前の感覚**を忘れずに、
ケアにあたることが大切

専門的なケア③ 体調・リスク管理

- 認知症の方へのケアというと、メンタル面のケアが大事
ただ、同時に、**体調管理・健康管理**もおろそかにしてはいけない
- **脱水や便秘、慢性疾患の悪化**が、BPSD を進行させるケースは多い
- **体調の変化（発熱、痛みなど）を伝えること自体、認知症の方にとっては難しい**
認知症ケアに携わる者なら知っておくこと
- 認知症があると、食事・入浴・排泄といった**日常生活の面で支障**が出ることが多い
- 食事を一人で落ち着いてとれない、着替えが一人でできない、トイレがどこか分からなくなるなどの困りごと（＝介護を要する）が起きる
- 健康管理面において大変重要な**服薬管理**ができなくなることも
→薬の飲み忘れ、飲み過ぎは病状に大きな影響を及ぼす

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

19

専門的なケア③ 体調・リスク管理

- 生活リズムの乱れや精神不安から、夜間に眠れなくなり、**介護する家族ともども疲弊**してしまうケースもある
→仕方なく眠剤や安定剤を導入するが、**ふらつきや転倒のリスクが高まる**という副作用も
- ①の「適度な運動や活動をする」ことは、認知症を緩和・予防するとともに、体に**適度な疲労感**を与えて**夜よく眠れるようになる**ので、まさに一石二鳥

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

20

認知症の専門的ケア 6つの方法

1. 中核症状に対するケア

これまでできていたことができなくなった本人の気持ちを理解して、不安感や被害感を軽減できるケアを行いましょう。

2. 適度な運動・活動

運動と認知機能の低下には密接な関係があります。外出の効果についても再認識しましょう。

3. 体調・リスク管理

メンタルケアと体調管理はともに重要です。日常生活における具体的な困りごとについてケアしましょう。

4. 会話の機会を持つ

テレビを見ているときと会話をしているときとでは、脳の活性状態に大きな差があると言われています。また話題を大切に、会話を楽しめるようにしましょう。

5. 趣味や楽しみの活動

興味や関心のあることに取り組むのは快刺激になります。また、他人と関わることで意欲もわいてきます。

6. 役割・日課

毎日やることがあり、人の役に立っている実感は、人の心に安定をもたらします。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

21

認知症の専門的ケア 6つの方法

■認知症ケアにおいては、一概に「これが答えだ」と言えるものがあるわけではない

■一人ひとり状態が異なれば、ケアの方法も変わる

同じ利用者に対しても、その時の状態によって適切な方法が変わる

■6つの方法を組み合わせながら、利用者それぞれにとっての「よいとき、悪いときを探る」という視点が重要

■「よいとき、悪いとき」が分かってきたら、悪い条件や状況を少しでも取り除きよい条件・状況を作り出すことがケア内容

■把握できた情報は、職員同士、家族で共有する

■文書で記録することが難しければ、写真や動画に残しておくのも一つの方法

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

22

認知症の専門的ケア 6つの方法

- もう一つ重要なのが、この6つの方法は認知症のない高齢者に対するケアと何ら変わらないということ
- 認知症のある方が心地よいことは、認知症がない方にとっても心地よいことがほとんどではないか
- 反対に認知症のある方にとって不快なことは、認知症がない方にとっても不快であることが多いのではないか
- この6つの方法を実践することで、よく動き、よく食べ、よく笑い、なじみの仲間と心身とも健やかに暮らせる
そんな場所に認知症ケアの現場になることを目指す

実際の利用者さんを思い浮かべてみる

	困りごと	ケア、対応
1		
2		
3		

■他の人の意見

	困りごと	ケア、対応
1		
2		
3		
4		
5		
6		

本日の内容

■前編

- ・ 認知症の専門的ケア 6つの方法（前半）

■中編

- ・ 認知症の専門的ケア 6つの方法（後半）
- ・ 原因疾患別 症状とケア
アルツハイマー型認知症

■後編

- ・ 原因疾患別 症状とケア
血管性認知症／レビー小体型認知症／前頭側頭型認知症
- ・ 認知症ケア 8つのアセスメント

継続的な学習の重要性！

■成長のために

- ・ ギャップを埋める & 強みを活かす
- ・ 時間とエネルギーをかけた分だけ成長する
- ・ よい情報を浴び続ける、そういう環境に身を置く
- ・ 成長は螺旋階段、その時々で受け取るものも違う
- ・ ミラーニューロン効果（思考・行動に影響、時間差で効果!）、感度が高まる
- ・ 知れば知るほど分からないことが増える、知りたいことが増える
- ・ 学びが理想をつくり、理想が学びを生む

■メンテナンスのために

- ・ いつも良い状態を保てるとは限らない……。
- ・ 定期的に軌道修正させてくれる、人・環境の存在が必要

■自分自身、そしてチームワーク

- ・ シャンパンタワー：自分が満ち足りて、人を満たすことができる
- ・ 研修はチームで参加、普段は話さないことも話す、施設を越えた連携

継続的な学習の機会を持つために



影響力・インパクト



回数・頻度



$$\text{習慣化} = \text{インパクト} \times \text{回数}$$

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

27

介護現場をよくするライブラリー

ACS Appare Care Service 介護現場をよくするライブラリー



ホーム



セミナー



お気に入り



閲覧履歴

会員ログイン

キーワードで探す



経営から現場まで！介護と介護事業を守り、よくする「教育インフラ」リーダーズ・プログラム

初めての方へ



2週間体験利用 受付中!
詳しくはこちら >

日々更新中！公式サイト・SNS



公式サイト



ブログ



Facebook



YouTube

お知らせ [お知らせ一覧 >](#)



セミナー

【おススメ！セミナー動画】介護現場をよくする21のテーマ！

ACGs2023第22回「事業計画・目標達成」

【おススメ！セミナー動画】のご案内です。介護現場をよくする21のテーマ！ACGs2023第22回「事業計画・目標達成」～事業・サービスの継続・発展のために～<https://appare-kaigo...>

セミナー案内 [セミナーをもっと見る >](#)



4月16日 (火)

14:00~16:00

管理職養成2024

管理職 リーダー 本部 管理者



4月17日 (水)

14:00~15:30

介護現場をよくするライブラリー！リーダーズ・プログラム 会員限定グループコンサルティ...

会員限定 リーダーズ・プログラム

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

28

研修・動画の内容 経営から現場まで500本以上！

- 経営者・経営幹部向けセミナー（20時間相当+α）
- 管理職向けセミナー（20時間相当+α）
- ケアマネジャー向けセミナー（10時間相当+α）
- 全職員向け法定研修シリーズ（10時間相当+α）
- 新人職員向けセミナー（10時間相当）
- 赤本・青本・緑本通読セミナー（20時間相当+α）
- 1日集中講座シリーズ！（30時間相当）
（稼働率、人材確保、管理職養成、実地指導、ケアマネジメント等）
- 令和3年度介護報酬改定セミナー（10時間相当）
- リーダー、相談援助職のための説明力向上講座（5時間相当）
- 最新情報&トピックス「マンスリー・ジャーナル」（20時間相当）
- 工藤ゆみさんのコミュニケーション力向上講座（20時間相当）
- 進絵美さんの面談スキル向上講座（5時間相当）
- 吉村NSの看護セミナー（5時間相当）
- ケアマネジャー受験対策セミナー（15時間相当）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

29

こちら是非ご覧ください！

天晴れ介護サービス公式LINEに登録して
「お得情報」と「特典動画」「限定セミナー」を
手に入れる！

特典動画は「経営から現場まで！
介護事業の持続的な成功を実現する3つの取り組み」！

天晴れ介護サービスYouTubeチャンネルに
登録して「無料動画」で楽しく学習する！

約400本の動画+数分のショート動画もあります！
気軽に学ぶには最適です！

facebookグループ
介護と介護事業を守り、よくする！
1000人の仲間たち\(^.^)/
に参加して「毎月の介護ニュース」を見る！

毎月1回、グループ限定で「介護ニュース」を配信中！
facebookでは毎朝5:55のライブも開催しています

天晴れ介護サービス公式メルマガに登録して
「最新情報」と「特典動画」を手に入れる！

毎週4,000字の情報+特典動画！
特典動画は…これから用意しますm(__)m



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

30

天晴れ介護サービス法定研修

ご清聴ありがとうございました！



天晴れ介護サービス総合教育研究所

代表 榊原宏昌